実用新案公報

実用新案出願公告 6737-30754

公告 昭37 11.17 出願 昭36.75 実願 昭36-34379

出願人 考案者 小 島 常 次 名古屋市北区東杉町2の65

代理人 弁理士 伊藤 毅

(全2頁)

連結玩具の連結装置

図面の簡単な説明

オ1図は本案の斜面図、オ2図は同上取着状態を示す維新側面図、オ3図は同上連結された維断側面図、オ4図は嵌合体の斜面図である。

考案の詳細な説明

本案は連結物体1,1′,1″……の両側片の中央部に凹孔2を穿散し、該凹孔に連通するよう奥部へ小凹孔3を連設し該小凹孔をよび凹孔へ小凹孔3より直径がヤヤ大なる簡体4の中央部に凹孔2より直径がヤヤ大なる円板5を合成樹脂等の弾性体にて一体に形成した嵌合体6を嵌合連結したものである。

本案は上記のような構造であるから、連結物体 1の一側壁の凹孔2をよび小凹孔3に嵌合体6の 一方を嵌合し、該連結物体に嵌合された嵌合体6 の他方突設部を他の連結物体1′の一側壁の凹孔 2をよび3へ嵌合すれば、該連結物体は簡単に連 結され必要に応じて何個でも連結することが出来 るものである。

本案において嵌合体 6 は全体が合成樹脂等の強

性体にて形成され、しかも嵌合部である凹孔2かよび小凹孔3よりやや大にして嵌合部を簡体4となしたので、該嵌合体を嵌合する際には弾性体の弾力を利用して無理に嵌合すれば、嵌合体6は該連結部である凹孔へ完全に嵌合狹着されて、連結物体は自動的に脱離する関れなく構造簡単にして完全なる連結部を得られるものである。

従つて本案連結装置をアルフアベットおよび数字等の記るされた積木に使用すれば、教育玩具積木として好適であり、また車輛玩具の連結部に使用しても好適なるものを得られる等実用的効果大なるものである。

実用新零量録請求の範囲

図面に示すように連結物体1.1′,1″ ……の両側片の中央部に凹孔2を穿設し、該凹孔に連通するよう奥部へ小凹孔3を連設し該小凹孔をよび凹孔へ、小凹孔3より直径がやや大なる筒体4の中央部に凹孔2より直径がやや大なる円板5を合成樹脂等の弾性体にて一体に形成した嵌合体6を嵌合連結した連結玩具の連結装置の構造。

第1図

